



令和 8 年 1 月 30 日

妊娠婦の自殺や子どもの虐待を防ぐ
～母と子のメンタルヘルスケア研修会 基礎編
「産後うつなどの早期発見・対応に向けて」を開催
「瀬戸内市トライアル」のデータも紹介～

◆発表のポイント

- ・妊娠中から切れ目なくハイリスク妊娠婦の支援を始める「岡山モデル」も16年目を迎え、全国的に増加している虐待通告・相談事例の件数が、岡山県では抑制傾向となっています。
- ・このような支援を行うスタッフの増加を期待して、日本産婦人科医会が全国展開している「母と子のメンタルヘルスケア研修会」基礎編を開催します。
- ・今回は、瀬戸内市で実施している、保健師が母子手帳の交付時に質問票により聞き取ったデータから産後うつを予測する社会実験（瀬戸内市トライアル）のデータと現状も紹介します。

2011年から始まった社会的ハイリスク妊娠婦への支援システム「岡山モデル」も16年目を迎えました。虐待通告・相談事例の件数は全国的には増加傾向ですが、岡山県では「岡山モデル」により早期に支援を始めることで抑制傾向です。子どもの虐待、あるいは妊娠婦の自殺を防ぐためには、システム構築に加えて、知識や経験を持って支援を行うスタッフの養成が必要です。

また、ハイリスク妊娠婦の中でも、最近、増加しているメンタルヘルスの課題を持つ妊娠婦や子育て中の母親への支援を連携して行うためには、産科のスタッフ、地域母子保健や子育て支援拠点のスタッフ、精神科スタッフが連携する必要があります。このため、例年、「母と子のメンタルヘルスケア研修会（MCMC）入門編」を開催してきました。今年はさらにステップアップして、同研修会の基礎編を開催することにしました。

研修会では、全国的にも先進的な取り組みである「岡山モデル」の紹介とともに、瀬戸内市で実施している、保健師が母子手帳の交付時に質問票により聞き取ったデータから産後うつを予測し、早期から家庭訪問などの支援を始める社会実験（瀬戸内市トライアル）のデータも紹介します。

また、母子のメンタルヘルスに詳しい精神科医が、ロールプレイを交えながら、傾聴と共感に重点を置いた支援のあり方を指導します。理論だけではなく、事例検討のグループワークなど、現場での支援の実際を学ぶことのできる実践的な内容となっています。

今回の「母と子のメンタルヘルスケア研修会（MCMC）基礎編」は「入門編」を受講済みの方が対象となります。アドバンス助産師の方々は、助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルⅢ選択研修として申請できます。ぜひ、お申し込みください。



PRESS RELEASE

<開催概要>

- 名 称：「母と子のメンタルヘルスケア研修会」 基礎編
産後うつなどの早期発見・対応に向けて
- 日 時：2026年3月7日（土）13:00～17:00
- 会 場：岡山大学鹿田キャンパス 基礎医学講義実習棟 1階多目的室
- 対 象 者：産科・精神科・小児科医療機関の医師、助産師、看護師、保健師、精神保健福祉士等の医療従事者および保健福祉行政職員、医療系学生、その他、妊娠婦や子育て中の母親への支援の関係者を対象
(但し、「母と子のメンタルヘルスケア研修会」入門編を受講済みの方のみ)
- 申込方法：母と子のメンタルヘルスケア（MCMC）サイト <https://mcmc.jaog.or.jp/>
よりお申し込みください。
- 申込日：2025年12月7日（日）申し込み開始
2026年3月1日（日）締め切り
- 参加費用：3,000円（e-Learning受講および受講修了証発行に関する事務手数料等として）

<補足>

詳しい情報は、岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室ホームページをご参照ください。

URL: <https://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya/>

◆研究者からのひとこと

中塚研究室では、多くの研究者や学生がリプロダクションやジェンダーについて研究しています。気軽にご連絡ください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya/>



岡山大学学術研究院保健学域
教授 中塚幹也



＜お問い合わせ＞

岡山大学学術研究院保健学域

教授 中塚幹也

岡山大学大学院保健学研究科

「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局

(電話番号・FAX) 086-235-6538



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



岡山大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

MCMC日本産婦人科医会・岡山県産婦人科医会

「母と子のメンタルヘルスケア研修会」基礎編

産後うつ等の 早期発見・対応に向けて

申込方法

※「入門編」を受講済みの方のみお申込みいただけます

母と子のメンタルヘルスケア（MCMC）サイト

<https://mcmc.jaog.or.jp/>

2025年12月7日(日)申込開始

2026年3月1日(日)締め切り

参加費

e-Learning受講及び受講修了証発行

に関する事務手数料

3,000円

地域研修会費

無料

母と子のメンタルヘルスケア（MCMC）サイトでお支払い



2026年3月7日(土)

13:00～17:00

岡山大学鹿田キャンパス
基礎医学講義実習棟 1階多目的室

- ・アドバンス助産師（クリニカルラダーレベルⅢ認証）の選択研修として申請できます
- ・公認心理師の認定制度における専門研修に認定されています

13:00～13:05 あいさつ

岡山県産婦人科医会 会長 井上 隆

13:10～13:40

社会的ハイリスク妊産婦とメンタルヘルス
～岡山モデルの集積データから～

妊娠初期の背景から産後うつを予測する
～瀬戸内市トライアルから～

岡山大学学術研究院保健学域

岡山県産婦人科医会 中塚幹也

『基礎編』

13:50～14:50 傾聴と共感のロールプレイ

15:00～16:30 事例検討（グループワーク）

16:30～16:45 質疑応答・総括

兵庫医科大学精神科神経科学講座 清野仁美

16:45～17:00 あいさつ・アンケート依頼



リプロ
カフェ

岡山大学「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム

岡山大学大学院保健学研究科 育成プログラム事務局

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

Phone & Fax:086-235-6538

E-mail:josan@cc.okayama-u.ac.jp

助産ネットURL:<http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/>